令和7年1月22日

第5回 信州たかもり温泉リニューアル検討委員会 会話文字起こし記録

出席者：委員5名

共同検討者3名

基本設計者2名

事務局3名

【要旨】

●駐車場について

┗本体の改修とは別事業として、建物本体の工事後、別途検討を進めるよう、町長から話を受けている。建物改修時点では課題として残る。

●サウナについて

┗サウナを出た後に汗を流せる設備・スペースの設置が必要。

┗熱波を行うことを想定し、段のサイズ、ロウリュとの配置の検討が必要。

┗設置はオートロウリュを想定。

●概算設計金額について

＜倉橋建築＞

┗根本的な電気設備・循環等設備が築 30 年で老朽化しており、基本的に全部やり直さないと難しく、温浴施設ということもあり、設備工事費が上振れの原因。1 全設備の再構築は現実的な金額でなくなるため、7～8 割に抑えている。

┗当初5億円の提案は、2つの施設を一体化するところに主眼があり、できるだけ費用を抑えた表面の改修を提案した。金額に縛られると議論が広がらないとして、金額に関わらず

議論を進めたところ、検討委員会では集客案の意見が出てきてすべての要素がグレードアップした。並行して現地確認を進め、当初の見通しを上回ることになってしまったのが現状。枠を残して中をつくり替える場合は5億では収まらない。

┗改修は新築に対し 7～8 割の金額がかかり、湯ヶ洞・御大の新築は 20 憶程度必要と考えられるため建て替え 14 憶はあり得ない話ではない。

┗例えば「10 憶に納める」と町の方針があれば、方策を練る。現在示している案は理想の最大値であり、全部やるのか、必要なものを分けるのが次の選択肢としてあってもいいのでは。

＜検討委員＞

委員）┗5億という金額が独り歩きをしている。町民目線からすると、5億とイメージしていたものが14億というのは、納得にはいかないと思う。ただ、これまで5回の会議で納得した案がこれかと思うので、何とかこの案は維持していけたらと思う。

┗当初の建設金額、新築立替の金額を比較として示してはどうか。15 憶なら1人当たり3年間約 15 万円。1年あたり5万円。その試算で町のこれだけの施設ができる、ということを示すと納得してくださる方もいるのでは。

┗サッカー場、公民館の建て替えと立て続けである。寄せられたご意見には賛同するものが多いように見受けるが、15 憶が示されたらどう考えるか。他の大事業が進む中、15 憶は町民の皆さんにご理解をいただけるのか。5億で納める場合はどこをどうあきらめるのかを考えていかなければならないと思う。

┗事業計画をある程度描いて説明した方がいい。うまくいくかどうかは経営者のマインドによる。そういった指定管理者を選べるか、経営者のマインド・ポリシーはしっかり考慮していく必要がある。

●経過報告会について

┗日時：1月 25 日（土）16：00～

┗場所：高森町中央公民館 2F 大会議室

［文字起こし記録］

1.あいさつ

2.経過報告会について

（1）サウナについて

委員）駐車場の件はどうなったか？

小平）倉橋さんからは、段にして組める駐車場をご提案いただいている。町長に報告済であるが、今回の改修では組み込まずに、別事業での扱いを検討している。駐車場整備については追って別事業として考えたいと、町長から話を受けているため、絵の方に反映されておらず、課題として残ってしまう状況。

中ア）サウナを出た後は汗を流してくれとアナウンスをしているので、直接水風呂ではなく、いったん軽く汗を流せる設備があるといい。

中ア）サウナの広さはどのくらいを想定しているか？

倉橋）15 人くらいは入れる想定をしている。

中ア）熱波を行うとある程度スペースが必要になる。

中ア）3段として3段目の人が 20 センチ必要と言われている。

倉橋）今は2段設定。調整する。

中ア）一段目が広くないと干渉しあってしまう。

倉橋）ロウリュを真ん中に置く図を考えているが、安全面からすると端の方がよいと考えているので、まだ絵の中では検討段階になる。

中ア）オートロウリュにする予定？

倉橋）その予定。

中ア）お客さんに任せると壊れてしまうことが多いので。

（2）概算設計金額について

倉橋）根本的な電気設備をやり直さなければならない。また、お湯の循環等の設備も築 30 年で老朽化。基本的に全部やり直さないと難しい。ほとんどの設備が一からやり直さないと難しいというところでの金額。当初5億円で、という形で提案をつくったが、これだけの施設を変えるのには厳しい予算であった。できるだけ費用を抑えた表面の改修を提案した。サウナも提案したが、お風呂回りの一番お金がかかるので、お風呂は今のまま手付かずにしておく形で提案していた。お風呂の工事が当初よりグレードアップした。宿泊についても、議論の中で「高森町で泊まるところが少なく集まる場所としても必要」と話があった。宿泊施設も充実したものにしようとなったため、現状の5倍近くの最大 70～80 名が宿泊できる形を提案した。このため宿泊施設もかなりグレードアップした。基本的に一からすべてやり直すということで見積をすべて取り直してコストが上がっている状況。すべての要素がグレードアップしている。当初は2つの施設を渡り廊下でつないで一体化するというところに主眼があったが、検討委員会の中で、集客を考えるとそこではない、という形になっていった。「全部やり替えなくてもいいのでは」と、設備業者とも協議したが、古い設備は 10 年動かせる保証がない。100%すべての設備をやり替えるともっと費用がかかり現実的な金額でなくなるため、7～8 割に抑えている。どこを残すか、というところはこれからだが、設備に建設と同じくらいお金がかかる。温浴施設ということもあり、設備の工事費の比重が大きくなっている。枠を残して中をつくり替える場合は5億では収まらない。

委員）町民目線からすると、5億なら、という話になるかと思ったが、納得にはならないと思う。5億という金額が独り歩きしているかもしれない。5億とイメージしていたものが14億となると納得にはいかないと思う。町の税金、国の税金とあるが、率直な意見として納得がいくものか？と思う。最初のころから機械設備もある程度は、という情報はあったのか？

倉橋）古いとは聞いていたが、現地の状況把握が困難を伴うものであった。予算的にどのくらいを充てるべきか、というのは、当初からつかみかねていたところがあった。12 月くらいに現地調査をしたところ、現地を見て、きちんとやっていくには想像以上に大変な工事となることが明確になった。この話と並行して改修の内容についての話が進んでいた。当著の見通しを上回ることになってしまったのが現状。特に設備分が上振れの要因になっている。

委員）駐車場も改修して、ボイラー・水の課題もあるとしていたところで、全部含めての金額かと思ってみていた。含めての金額であれば、ある程度納得かな、と思ったが。多少グ

レードアップしたにしても、金額が大きすぎる。

倉橋）綿半にも見積もりを取ったが、とんでもない金額になる。源泉の件は当初から含んでいない。当初スタートラインの5億とあったが、そこに縛られると議論が広がらないとして、いったん金額は置いておいての議論があった。いたずらに費用を増やしたいわけではないので、例えば町から「10 憶に納めてくれ」と方針があれば、方策を練る。

委員）当初の建設金額はいくらか？全部建て替えた場合の金額との比較を示さないといけないと思う。

倉橋）20 憶くらいかかる。新設して 20 憶、建て替えて 14 憶はあり得ない話ではない。現在示しているのは理想の最大値。

委員）どこを我慢するか話をして落ち着く点を探り、運営を頑張るというのも手かと思う。

倉橋）改修は新築に対して 7～8 割かかる。金額からしてみればおかしな金額ではない。

委員）北信にはいいサウナがあるので、これができたらすごい、と別の会議でも話題になったので頑張ってほしい。最初に金額を話してしまうと、議論ができなくなってしまう。

倉橋）全部やるのか、必要なものをえり分けていくのが、次の選択肢としてあってもいいと思っている。

委員）15 憶が一人で歩き始めているが、議会の立場からすると、公民館の建て替えの話がすでにある。その前にはサッカー場があった。立て続けである。公民館は町民が来て使用する建物であり、多少かかっても仕方ないと考えられるが、外から人が来て使うために使うお金なのかというところで考え方は変わってくると思う。ご意見には賛同するものが多いように見受けるが、この上に 15 憶が記載されたらどう考えるか、だと思う。町民の方が出すお金なので、高森に素晴らしい施設があるから利用しようと思うから 15 憶使った、となるか。他の大事業が進んでいる中で、15 憶が町民の皆さんにご理解をいただけるのか。5億で納める場合はどこをどうあきらめるのかを考えていかなければならないと思う。

委員）5回協議をしてきて、みんなで納得した案がこれかと思うので、何とかこの案は維持していけたらと思う。

中ア）他の方が運営するにしても、収益を上げるべきものは中途半端な工事ではなく妥協しないほうがいいかと。

委員）15 憶なら1人当たり3年間約 15 万円。1年あたり5万円。その試算でも、町のこれだ

けの施設ができる、ということを示すと納得してくださる方もいるのでは。

委員）事業計画をある程度描いて説明した方がいい。改修ができます、安心してくださいと町が言わないといけない。最終的には高森の収益につながっていく、ということを同時に説明しないと納得してもらえないと思う。入札になるか？

小平）町で入札をする。改修後、どうやってこの施設を運営していくのか、話がきちんとできる形にもっていかなければいけないと考えている。報告会は、検討委員会の中で協議してきた形の報告であり、今後実施するとなれば、町として話がきちんとできればと思う。

委員）最終的には指定管理者として選ばれた方がやっていく。うまくいくかどうかは経営者のマインド私大の所がある。うまくやっていける経営者を選べるか、経営者のマインド・ポリシーはしっかり考慮していく必要がある。

（3）経過報告会について

委員）サウナは別料金にするのが普通か？1万円近くするところもあると聞くが。

中ア）別料金で取っているところもある。1万円近いところは高級サウナ。

小平）源泉について、12月のポンプ故障により、源泉から取れていない状況だった。12月補正でお認めいただき、調査の報告を待っている。口頭報告では、井戸の中は割ときれいな状況とのこと。一昨年水位の調査があり、もともと水位が下がってきている傾向はあったが、引き続き引き上げられるのか、詳細調査の結果を待っているところ。

中ア）源泉が出なかった場合に、入湯税等では町民に還元できない。どういった形で町民の皆さんへ還元できるのか、考えなければならないと思う。

3.その他

（1）経過報告会を持って、検討委員会は一区切りとしたい。

（2）町民の皆さんからいただいた意見がどのようなものかは、お集まりいただくか、書面か、共有させていただきたい。

（3）必要に応じて委員会の皆さんの参集をお願いしたい。